

おはなし

『チポリーノの冒険』ジャンニ・ロダーリ作  
関口英子訳 岩波少年文庫 2010年

玉ねぎのチポリーノ。牢屋に入れられてしまったお父さんに言われて、旅にでます。出会ったのは、ズッキーニじいさんやブドウ親方、ナシノキ・ナシオ教授…。そして横暴なトマト騎士やレモン大公に対してチポリーノはいったいどうするのでしょうか?!

この物語には、いろいろな野菜や果物たちが登場しますよ!

『すかたん』朝井まかて著 講談社文庫  
2014年

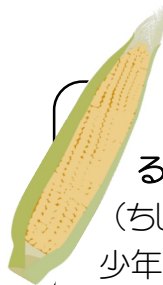
夫を亡くし、大坂の青物問屋、河内屋で上女中となった知里。そして、その河内屋の若旦那で、青物のこととなると夢中になる清太郎。清太郎は、青物のことを考えるがゆえに、ある行動にでます。清太郎に振り回されるも、清太郎に対する知里の気持ちには変化が…。

『グリーン・グリーン』あさのあつこ著  
徳間文庫 2017年

失恋した直後に食べたご飯の美味しさ、それがきっかけとなって、都会っ子の翠川真緑は農林高校の教師に。園芸・栽培科の1年2組を担当することになった真緑は、その名前からついた渾名がグリーン・グリーン。

農林高校で教師として歩みだした真緑、いったいどんな日々が待っている?!

### 野菜のひみつ



『どうしてトウモロコシにはひげがあるの? 藤田智のおもしろやさい学』  
(ちしきのもり) 藤田智著  
少年写真新聞社 2014年

本のタイトルにもなっている、トウモロコシのひげの正体を知っていますか? ほかに、トマトの色のひみつや、緑と白のアスパラガスのちがい、冬瓜の匂など、楽しく野菜について教えてくれる一冊です。

### 野菜の情報満載!

『新・野菜の便利帳 おいしい編』  
板木利隆監修 高橋書店 2016年

いろいろな野菜の、栄養について、選ぶときのポイント、保存の方法などなど、またレシピもあって、野菜についての役立つ情報がたくさん載っている一冊です。お料理のときの参考にいかがでしょうか?!



# はと時計 10月号

松蔭中高図書館 2017年10月18日発行  
library@shoin-jhs.ac.jp 担当: 井上



### 野菜料理

野菜を使った料理、食べたいもの、作りたいものは見つかるかな?

- ・『とりあえず野菜食BOOK』植木俊裕著 学研プラス 2017年
- ・『チヂミ 100』(講談社のお料理BOOK) チョン・テキヨン著 講談社 2013年
- ・『定番おそうざい 野菜の料理』(暮らしの手帖ブックス) 暮らしの手帖社 2006年

### 絵本とスープ

『絵本の中の幸せスープレシピ』  
(タツミムック) 東條真千子著 辰巳出版 2009年

いろいろな絵本から、著者が考案したスープ。いろいろなスープが載っていますが、野菜のスープもたくさん載っています。これからの季節、あたたかいスープをつくってみてはいかがでしょうか? そして、この本にのっている絵本、図書館にあるものもたくさんあるので、あわせてどうぞ!



今月は、野菜に関連する本をご紹介します。みなさんは、どんな野菜が好きですか?

ちなみに、10月10日は「トマトの日」なのだそうですよ。

(『すぐに役立つ 366日記念日事典』日本記念日協会編 加瀬清志著 創元社 2009年より)

### かぶがめぐりめぐって

『しんせつなともだち』(こどものとも傑作集) 方軼羣作 君島久子訳 村山知義画 福音館書店 1987年 (絵本)

ゆきがたくさんふってとてもさおいひ。たべものをさがしにでかけたこうさぎは、かぶをふたつみつけました。ひとつはたべて、もうひとつはろばさんのところへ。そしてるすにしていたろばは、へやにおいてあったかぶをみつけて…。

小さい頃に読んだことがある人もいるかもしれませんが、図書館にはそんな懐かしい絵本もたくさんありますよ!

### 江戸時代の判じ絵

『江戸のなぞ絵 三、野菜・勝手道具ほか』  
岩崎均史著 汐文社 2009年

判じ絵は、目で見ると「なぞなぞ」。この本には、江戸時代に作られた判じ絵で、答えが野菜や勝手道具、植物になるものなどが載っています。例えば、台の上にキツネが乗っている判じ絵、この問題の答えは何でしょう?(みなさんもよく知っている野菜ですよ。)

